

輪違屋糸里 京女たちの幕末 (2018)

メディア 映画

ジャンル 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2018/12/15

公開情報 アークエンタテインメント

映倫 G

【キャッチコピー】

<いと>がつなぐ美しい絆――京には刀では斬れない<糸>があった。

【解説】

『壬生義士伝』の浅田次郎が芹沢鴨暗殺事件の謎を女たちの視点から描いた『輪違屋糸里』を、「ソロモンの偽証」「クリーピー 偽りの隣人」の藤野涼子主演で実写映画化。幕末の京都を舞台に、新選組の男たちに翻弄された3人の女たちの運命を描く。共演は溝端淳平、松井玲奈、佐藤隆太、田畑智子、塚本高史、榎木孝明。監督はTV時代劇を中心に活躍する加島幹也。

幕末の京都。花街で“島原輪違屋”に身を置く糸里は、姉と慕う音羽太夫が新選組筆頭局長・芹澤鴨に無礼打ちされ、悲しみに暮れる。その糸里は新選組副長・土方歳三に淡い恋心を抱いていた。一方、糸里と仲の良い芸妓・吉栄は芹澤の腹心・平山五郎と恋仲だった。そして芹澤にはお梅という愛人がいた。その頃、新選組では近藤勇と芹澤鴨が共に局長として存在し、両派が激しく対立していた。やがて近藤派の中で、秘かに芹澤鴨暗殺計画が持ち上がってくるのだったが…。

【クレジット】

監督	加島幹也	
プロデューサー	中井厚志 三木和史	
ゼネラルプロデューサー	友田勇生	
原作	浅田次郎	『輪違屋糸里』（文春文庫刊）
脚本	金子成人 門間宣裕 加島幹也	
撮影	江原祥二	
美術	松宮敏之	
編集	園井弘一	
音楽	平原誠之	
主題歌	渡梓	『万華鏡』
企画監修	花房東洋	
照明	杉本崇	
録音	南徳昭	
出演	藤野涼子 糸里 溝端淳平 土方歳三 松井玲奈 吉栄	

佐藤隆太	平山五郎	
新妻聖子	音羽太夫	
石濱朗	甘味処・隠居	(特別出演)
榎木孝明	松平容保	(特別出演)
田畑智子	お梅	
塚本高史	芹澤鴨	